

Kyoto Hollywood News 京都ハリウッド通信

八つ墓村は 京都にあつた!

豊川悦司VS古谷一行。 4人の金田一が京都を走る!



先代32人殺しは山崎 努(松竹版)。他の役者では中村敦夫、ジョニー大倉、平幹二郎(一)らが各々演じている。今回は岸部 徳が演じている。

撮影終了を祝って花束を贈られ、市川監督と握手する豊川悦司。大役を演じ終え、その顔にも思わず笑みが溢れる。



撮影中、豊川金田一を指導する市川 崑監督。

「たたりじゃ!」これぞ八つ墓村名物・32人殺し。

京都と4人の金田一耕助には意外な関連があった! 今回は、日本のハリウッド・京都の魅力を一「金田一耕助」から探求する。

その筆頭は一「八つ墓村」の金田一で「八つ墓村」が東宝系で公開されるが、古谷金田一(テレビで毎日放送「横溝正史シリーズII」(78年)と、TBS「金田一耕助スベ、ヤル」(91年)の、計2本の「八つ墓村」で活躍している。そして、両作品を製したのが旧大映のスタッフ陣で結成された「映像京都」なのだ。

何を隠そう、現在も放映中の古谷金田一シリーズの大半は、京都で撮影されたのである! 八つ墓村他、横溝正史独特の旧家と村は、スタジオのセット京都府・美山町の自然文化村にロケをて再現。ここで中村敦夫とジョニー大が「たたりじゃ!」と日本刀を手にり廻ったのだ。

JR二条駅や、京福電鉄・帷子辻か嵐山間の線路沿いも、撮影所の近くなどで、よく使用される。意外なのは七条宮の龍谷大学校舎。警察署や、「横溝正史シリーズII」のエンディングに使用されており、校舎をバックに茶木みやこ主題歌を口ずさむとクワイ。もう一人金田一と言えは石坂浩一。石坂はシリーズ4作「女王蜂」(78年・東宝)で、会の場面を撮影のため、仁和寺ロケで都入り。五重の塔の下に組まれた茶席は、石坂の他に仲代達矢、岸 恵子、井貴恵、沖 雅也ら、超豪華キャスト揃った。

初代金田一・片岡千恵蔵のシリーズ6作「八つ墓村」他・47年・56年・映)も、太秦の東映京都で撮影。中村が金田一を演じた「本陣殺人事件」(75年・ATG)も、やはり映像京都(美山町と、四條大橋などにロケ。計7の映像化となる八つ墓村の3作が、メド・イン京都なのだ。

そうそう、八つ墓村と言えは堀美が金田一を演じた松竹版(77年)も、崎 努の「たたりじゃ!」と共に忘れはけません。



渡 哲也泣く!

「銀座で一杯」が五千万円! 東映「わが心の銀河鉄道」



生誕100年で盛り上がる宮沢賢治。その盛岡での生涯を京都で撮影したのが10月19日から東映系で公開されている「わが心の銀河鉄道・宮沢治物語」だ。さて、渡哲也が銀座で一杯飲んで5000万円に男泣きしたことが、どうしてこの映画に関係があるのか?



渡のボス・石原裕二郎が生前深い親交をしていた東映・岡田 茂会長が、この作品への出演を渡に直接交渉したところ、なんとノーギャラでOK。「銀座で一杯御馳走してもらえればいいです」と返答した。もし、渡に出演料を払うと「5000万円は下らない」ので、一杯の水割りが5000万円相当の計算になる。



国民栄賞賞金田一こと瀧美 清。



石坂浩二「犬神家の一族」(東宝ビデオ) 古谷一行「八つ墓村」(TBSビデオ) 瀧美 清「八つ墓村」(松竹ホームビデオ)

中条きよし・台湾マフィアと抗争! 「これが命の裏盃や!」



手に抱える様な、太っ腹で存在感のある男です。ですから「男の器」の大きさを表さなければならぬ役なので、当然、役者としての「大きさ」を求められます。その結果は、出来た作品を見て「判断下さい」。

監督・津島 勝、脚本・大津一瑠、撮影・石原 興。(株)ミュージアムより、全国レンタルビデオ店にて好評レンタル中。

中条きよしが仕事人から極道に転職!? 自らプロデュースした「新・第三の極道Ⅲ」に主演、太秦の京都映画で撮影を行った。京都を舞台に、非道の台湾マフィアを相手に二代目武俠会会長・正木礼二郎(中条きよし)が立ち上る。極道を演じた中条氏の気分は? 「なかなかの気分で、極道も悪くないかな(笑)。それは冗談ですが、仕事人と違って「定番の見せ場」がない、リアルな作品なので、「見せ方」や「演じ方」を変えています。正木という男は、言葉も少ないし、動くのは周りの人間ですが、その総てをグッと一

北大路欣也 芸能生活40周年記念に討ち入り!?

秋の時代劇超大作「忠臣蔵」

年末の名物、「忠臣蔵」をフジテレビが10週連続で10月中旬より放映。芸能生活40周年を迎えた北大路欣也が、真夏の太秦・東映京都撮影所で、真冬の吉良邸に討ち入り。とにかく暑い真夏の京都しかもスタジオの中の熱気につつまれた演技に出演者はもちろん、スタッフも汗だくだった。出演者は浅野内匠頭に緒形直人、吉良上野介に平幹二郎ら。監督は斎藤光正ら5名が担当



渡辺 徹・重量オーバーで危機一髪! 12時間超ワイドドラマ「炎の奉行 大岡越前」

テレビ東京の12時間ドラマ「炎の奉行 大岡越前」が太秦・京都映画で6月4日からクラク・イン。右京区・広沢町の山中で、捕らえられた徳川吉宗を、大岡忠相と秋月数馬が救出する場面。渡辺 徹演じる吉宗を木に吊るし上げようとしたが、あまりの体重に綱を支えきれないことが判明。現場での設定変更、大岡役の市川團十郎と秋月役の村上弘明も、その理由が「体重」と聞いて思わず苦笑。放映は平成9年1月2日正午より。次回は現場よりルポをお伝えします。

今月の言葉

金田一耕助を演じたのは映画とTVをあわせて18人。初代の片岡千恵蔵から岡 譲二、河津清三郎、池部 良、高倉 健、中尾 彬、石坂浩二、古谷 行、愛川 啓也、瀧美 清、西田 敏行、三船 敏郎、鹿賀 文史、中井 貴一、片岡 鶴太郎、役所 広司、小野 等、昭 そして豊川 悦司。あなたは何人の金田一を「存知でしたか?」

今後、古谷金田一は京都で撮影の予定なので、意外な場所でも金田一を目撃できるかも? 次回は「炎の奉行 大岡越前」撮影ルポと、京本政樹主演「修羅の介魔刺」を特集。その他、日本のハリウッド・京都で撮影中の作品を随々ルポト。お楽しみに!

一九九六年十月二十日 山田 誠一